

# 平成30年医師・歯科医師・薬剤師統計の結果について

---

佐賀県健康福祉部医務課

令和2年1月22日

# 全国の医療施設従事医師数の増減数の状況（2016年・2018年比較）

	2016	2018	増減数	増減率
全国	304,759	311,963	7,204	2.36
1 東京都	41,445	42,497	1,052	2.54
2 埼玉県	11,667	12,443	776	6.65
3 神奈川県	18,784	19,492	708	3.77
4 大阪府	23,886	24,414	528	2.21
5 愛知県	15,595	16,045	450	2.89
6 兵庫県	13,382	13,829	447	3.34
7 千葉県	11,843	12,142	299	2.52
8 静岡県	7,404	7,690	286	3.86
9 福岡県	15,188	15,454	266	1.75
10 京都府	8,203	8,377	174	2.12
11 奈良県	3,297	3,461	164	4.97
12 茨城県	5,240	5,394	154	2.94
13 宮城県	5,404	5,521	117	2.17
14 栃木県	4,285	4,400	115	2.68
15 富山県	2,566	2,671	105	4.09
16 福島県	3,720	3,819	99	2.66
17 岡山県	5,752	5,849	97	1.69
18 滋賀県	3,121	3,214	93	2.98
19 北海道	12,755	12,848	93	0.73
20 熊本県	5,001	5,091	90	1.80
21 長野県	4,724	4,809	85	1.80
22 三重県	3,924	4,001	77	1.96
23 岐阜県	4,223	4,295	72	1.70
24 島根県	1,879	1,947	68	3.62
25 長崎県	4,042	4,108	66	1.63
26 鹿児島県	4,304	4,370	66	1.53

	2016	2018	増減数	増減率
27 広島県	7,224	7,286	62	0.86
28 新潟県	4,386	4,444	58	1.32
29 和歌山県	2,768	2,825	57	2.06
30 徳島県	2,369	2,425	56	2.36
31 宮崎県	2,613	2,666	53	2.03
32 岩手県	2,458	2,503	45	1.83
33 秋田県	2,257	2,296	39	1.73
34 香川県	2,683	2,718	35	1.30
35 福井県	1,922	1,955	33	1.72
36 大分県	3,115	3,148	33	1.06
37 高知県	2,206	2,237	31	1.41
38 愛媛県	3,609	3,640	31	0.86
39 山梨県	1,924	1,954	30	1.56
40 山口県	3,436	3,465	29	0.84
41 群馬県	4,430	4,457	27	0.61
42 山形県	2,443	2,463	20	0.82
43 石川県	3,230	3,247	17	0.53
44 鳥取県	1,699	1,707	8	0.47
45 青森県	2,563	2,568	5	0.20
46 佐賀県	2,292	2,293	1	0.04
47 沖縄県	3,498	3,485	▲ 13	▲ 0.37

ワースト  
2位

※厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」（旧医師・歯科医師・薬剤師統計含む）を加工

# 人口10万対医療施設従事医師数の状況（2018年）

	2018	2016順位	2016	増減率
全国	246.7	-	240.1	6.6
1 徳島県	329.5	1	315.9	13.6
2 京都府	323.3	2	314.9	8.4
3 高知県	316.9	3	306.0	10.9
4 岡山県	308.2	5	300.4	7.8
5 東京都	307.5	4	304.2	3.3
6 長崎県	306.3	8	295.7	10.6
7 鳥取県	304.8	6	298.1	6.7
8 福岡県	302.6	7	297.6	5.0
9 和歌山県	302.1	9	290.1	12.0
10 熊本県	289.8	10	281.9	7.9
11 島根県	286.3	14	272.3	14.0
12 石川県	284.1	11	280.6	3.5
13 香川県	282.5	13	276.0	6.5
14 佐賀県	280.0	12	276.8	3.2
15 大阪府	277.0	15	270.4	6.6
16 大分県	275.2	16	268.5	6.7
17 鹿児島県	270.8	17	262.9	7.9
18 愛媛県	269.2	18	262.5	6.7
19 広島県	258.6	19	254.6	4.0
20 奈良県	258.5	22	243.1	15.4
21 富山県	254.4	25	241.8	12.6
22 山口県	252.9	20	246.5	6.4
23 福井県	252.6	21	245.8	6.8
24 兵庫県	252.2	24	242.4	9.8
25 宮崎県	246.6	26	238.4	8.2
26 北海道	243.1	27	238.3	4.8

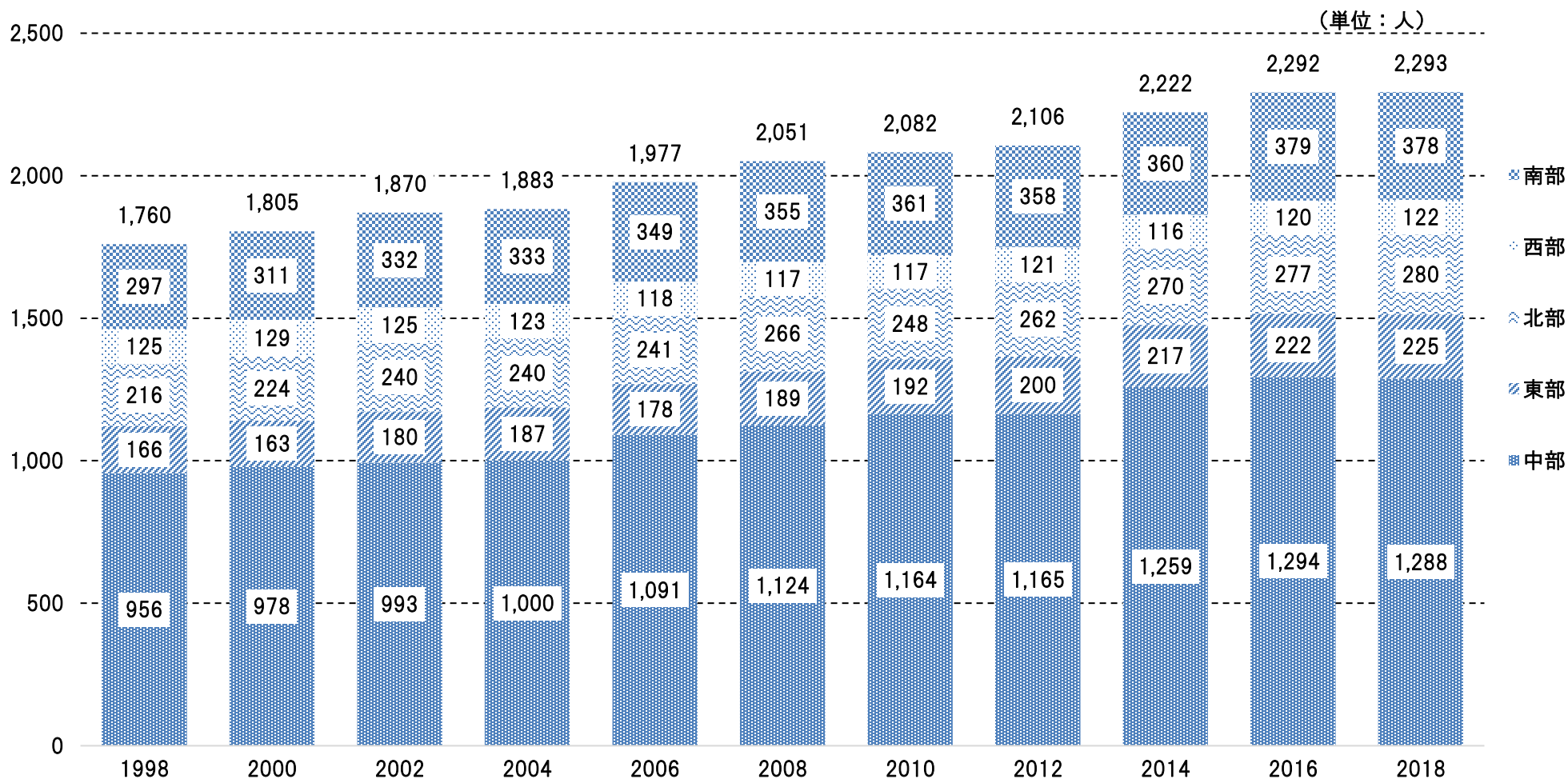
	2018	2016順位	2016	増減率
27 沖縄県	240.7	23	243.1	▲ 2.4
28 山梨県	239.2	29	231.8	7.4
29 宮城県	238.4	28	231.9	6.5
30 秋田県	234.0	32	223.5	10.5
31 長野県	233.1	30	226.2	6.9
32 群馬県	228.3	31	225.2	3.1
33 滋賀県	227.6	33	220.9	6.7
34 栃木県	226.1	35	218.0	8.1
35 山形県	226.0	34	219.5	6.5
36 三重県	223.4	36	217.0	6.4
37 岐阜県	215.1	35	208.9	6.2
38 愛知県	212.9	38	207.7	5.2
39 神奈川県	212.4	39	205.4	7.0
40 静岡県	210.2	40	200.8	9.4
41 福島県	204.9	42	195.7	9.2
42 青森県	203.3	41	198.2	5.1
43 岩手県	201.7	43	193.8	7.9
44 新潟県	197.9	44	191.9	6.0
45 千葉県	194.1	45	189.9	4.2
46 茨城県	187.5	46	180.4	7.1
47 埼玉県	169.8	47	160.1	9.7

2ランク  
ダウン

※厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」（旧医師・歯科医師・薬剤師統計含む）を加工

# 佐賀県の医療施設従事医師数の推移（1998年以降）

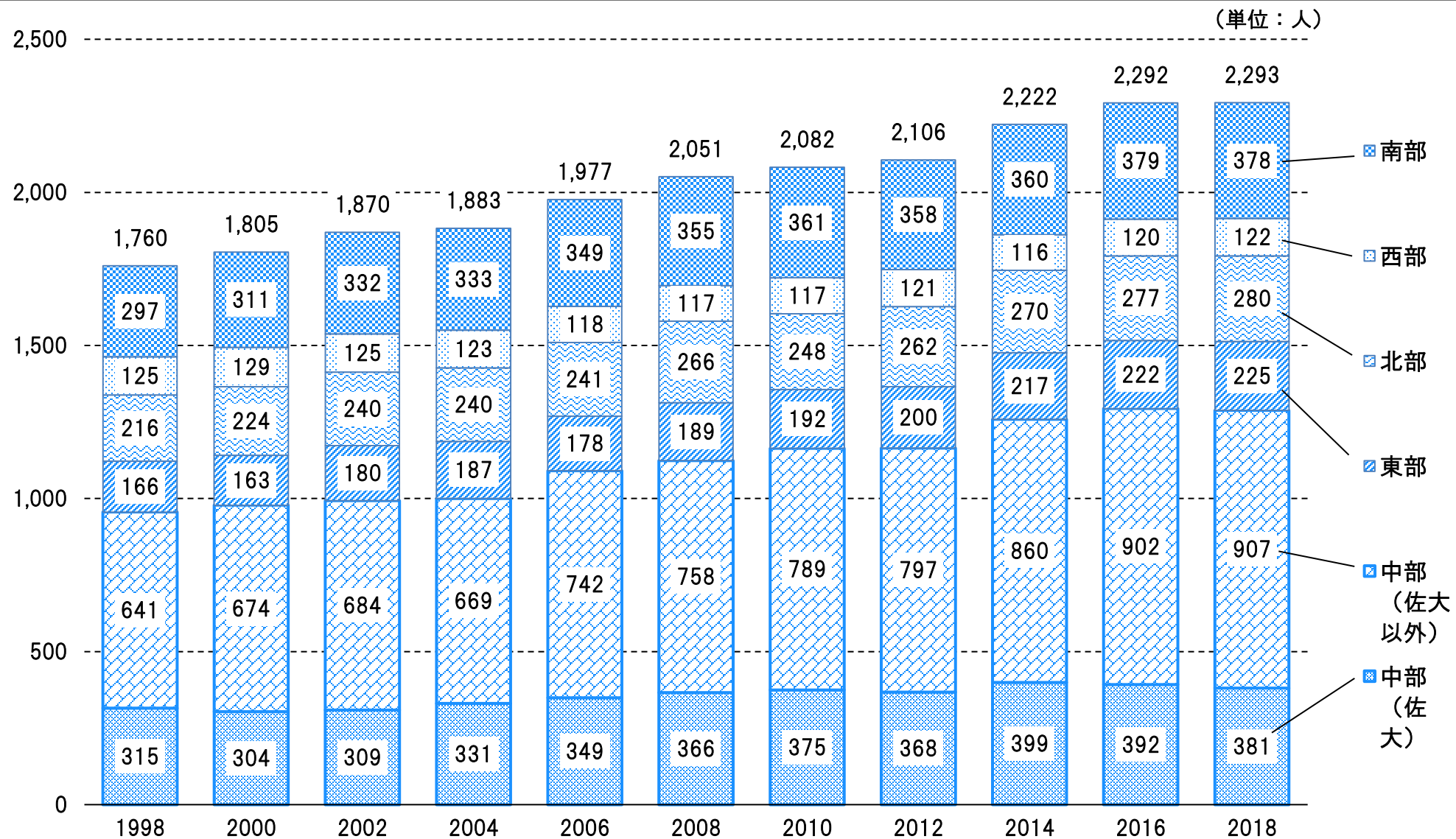
- 佐賀県の医療施設に従事している医師は、平成10年以降、一貫して増加している。（1998→2018 +533人）
- 中部医療圏（佐賀市、多久市、小城市、神埼市及び吉野ヶ里町）が最も医師数が多く、次いで南部医療圏（武雄市、鹿島市、嬉野市、大町町、白石町、江北町及び太良町）、北部医療圏（唐津市及び玄海町）、東部医療圏（鳥栖市、基山町、上峰町及びみやき町）、西部医療圏（伊万里市及び有田町）の順となっている。



※厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」を加工

# 佐賀県の医療施設従事医師数の推移（1998年以降）〔中部医療圏から医育機関附属病院抽出〕

- 総数は1998年以降一貫して増加してきたが、2018年は+1人の増加に留まった。
- 中部医療圏においては、2014年以降、医育機関附属病院（佐大）の医師数が減少している。

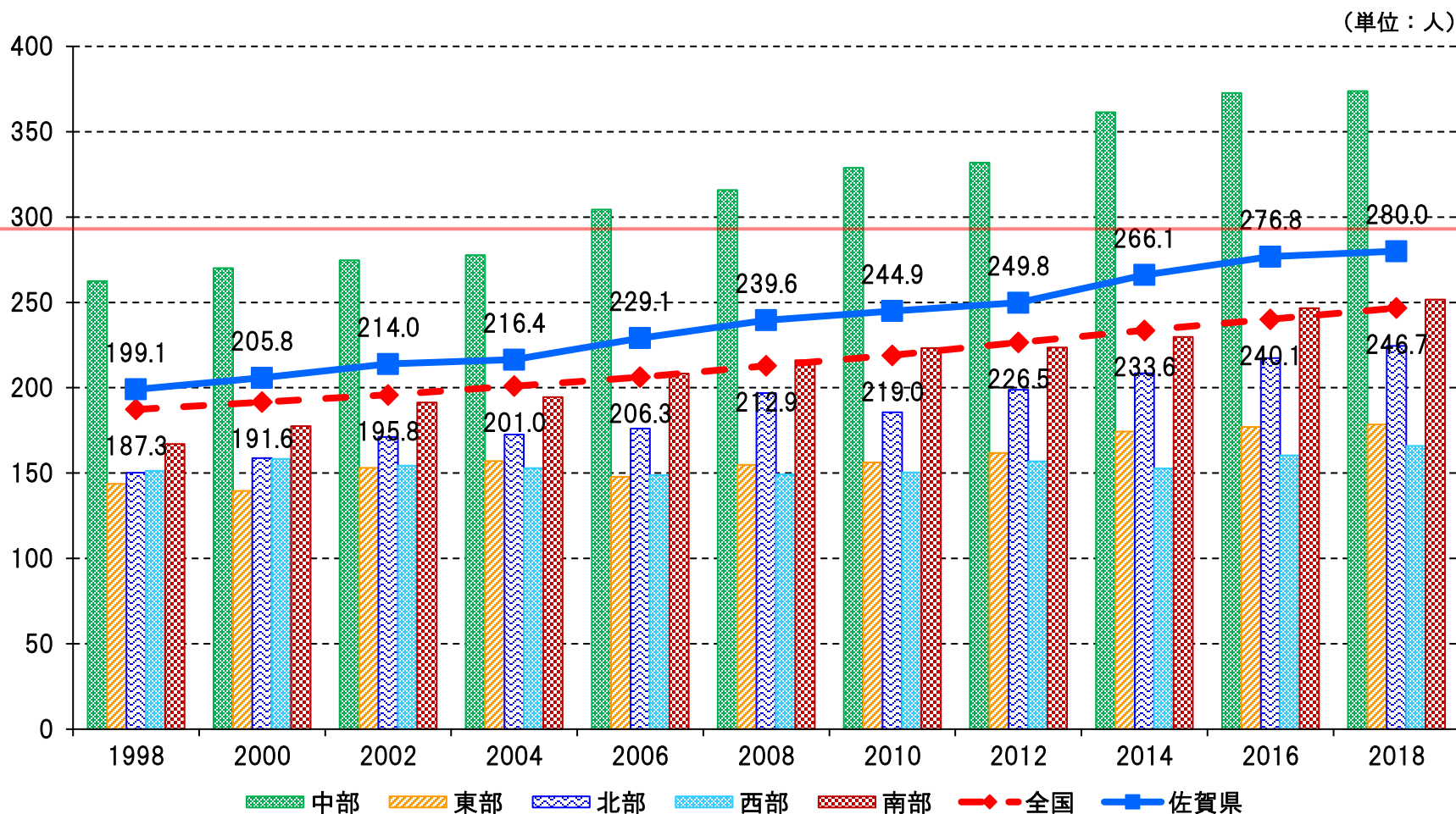


※厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」を加工

# 佐賀県の人口10万対医師数の推移（1998年以降）

- 県全体での人口10万対医師数（医療施設従事医師）は全国平均を上回っているが、二次医療圏ごとばらつきがある。
- 厚労省の推計では、現在の医学部定員が維持された場合、平成37年（2025年）頃全国の人口10万人対医師数がOECD加重平均（290人；2016年）に達する見込みとされている。

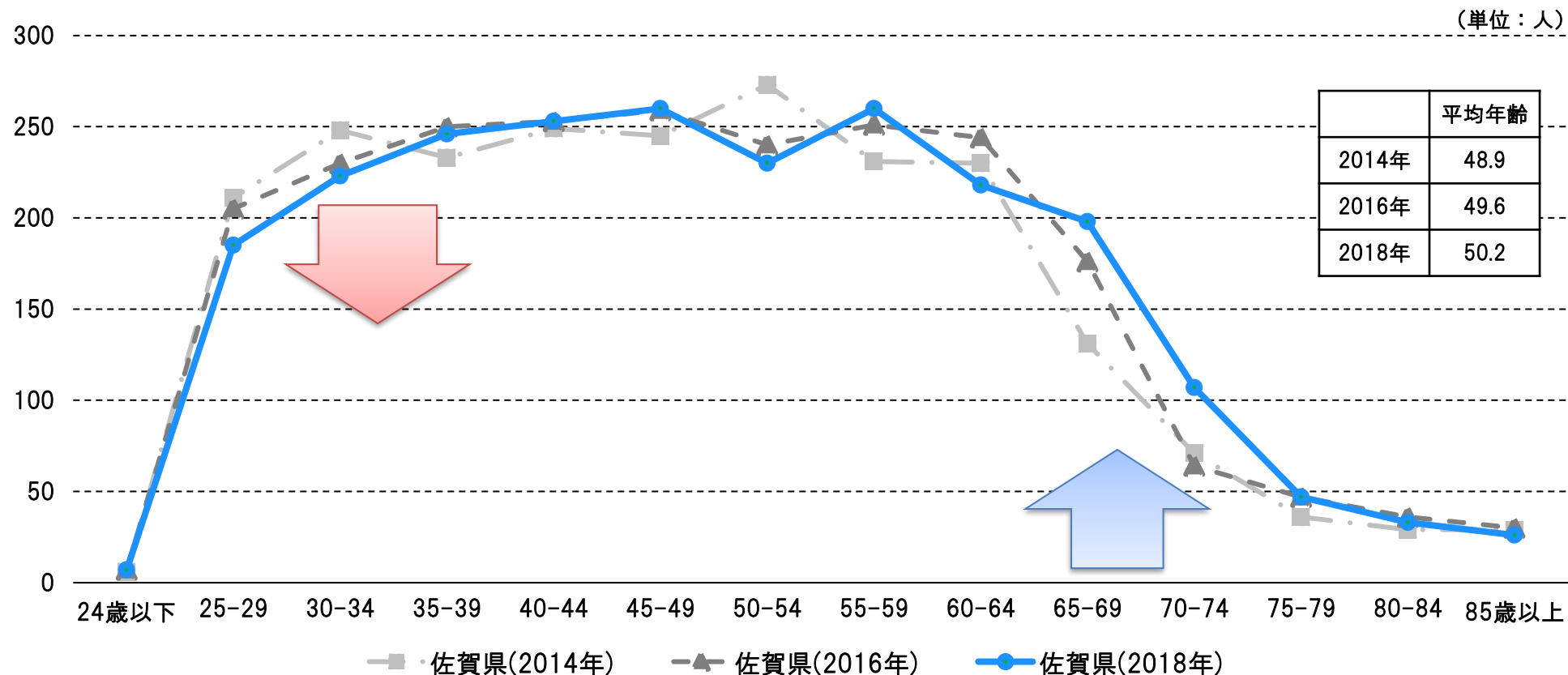
※「①人口構成（性・年齢構成）の違い、②二次医療圏単位での患者の流入、③へき地等の地理的条件、④医師の性別・年齢分布、⑤入院・外来など機能ごとの偏在及び診療科別の医師の偏在」について考慮した「医師偏在指標」にも留意



# 佐賀県の医療施設従事医師数の推移（2014年・2016年・2018年）

➤ 医療施設従事医師数（病院及び診療所）は2014年から2018年の4年間で、若年層の医師（34歳以下）が減少する一方、高齢層（65歳以上）の医師は増加

※ 34歳以下…臨床研修医・専攻医相当



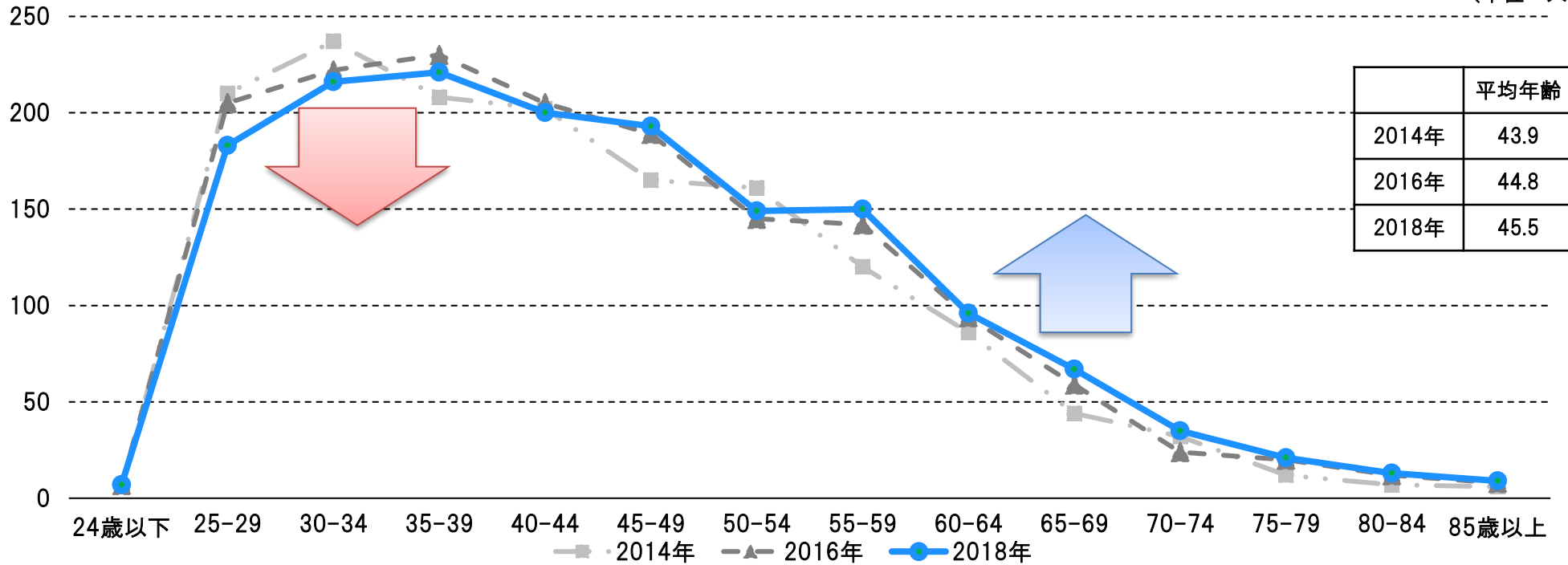
	24歳以下	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85歳以上	合計
2014	6	211	248	233	249	245	273	231	230	131	71	36	29	29	2,222
2016	7	205	230	250	253	259	240	251	244	176	64	47	36	30	2,292
2018	7	185	223	246	253	260	230	260	218	198	107	47	33	26	2,293

# 佐賀県の医療施設従事医師（病院）・年齢階級別の推移（2014年・2016年・2018年）

- 病院医師の総数は、過去の統計上一貫して上昇してきたが、2018年は初めて減少した（▲2人）
- 2016年と2018年を比較すると、平均年齢が上昇していることを踏まえれば、若年層が減少する一方、高齢層の増加によって、2018年の総数が概ね2016年並みとなったものと思料

医療施設従事（病院）医師の年齢構成（2014年・2016年・2018年を比較）

（単位：人）



（単位：人）

病院	24歳以下	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85歳以上	合計
2014	6	210	237	208	202	165	161	120	86	44	32	12	7	6	1,496
2016	7	205	222	230	205	189	145	142	94	59	24	20	12	8	1,562
2018	7	183	216	221	200	193	149	150	96	67	35	21	13	9	1,560

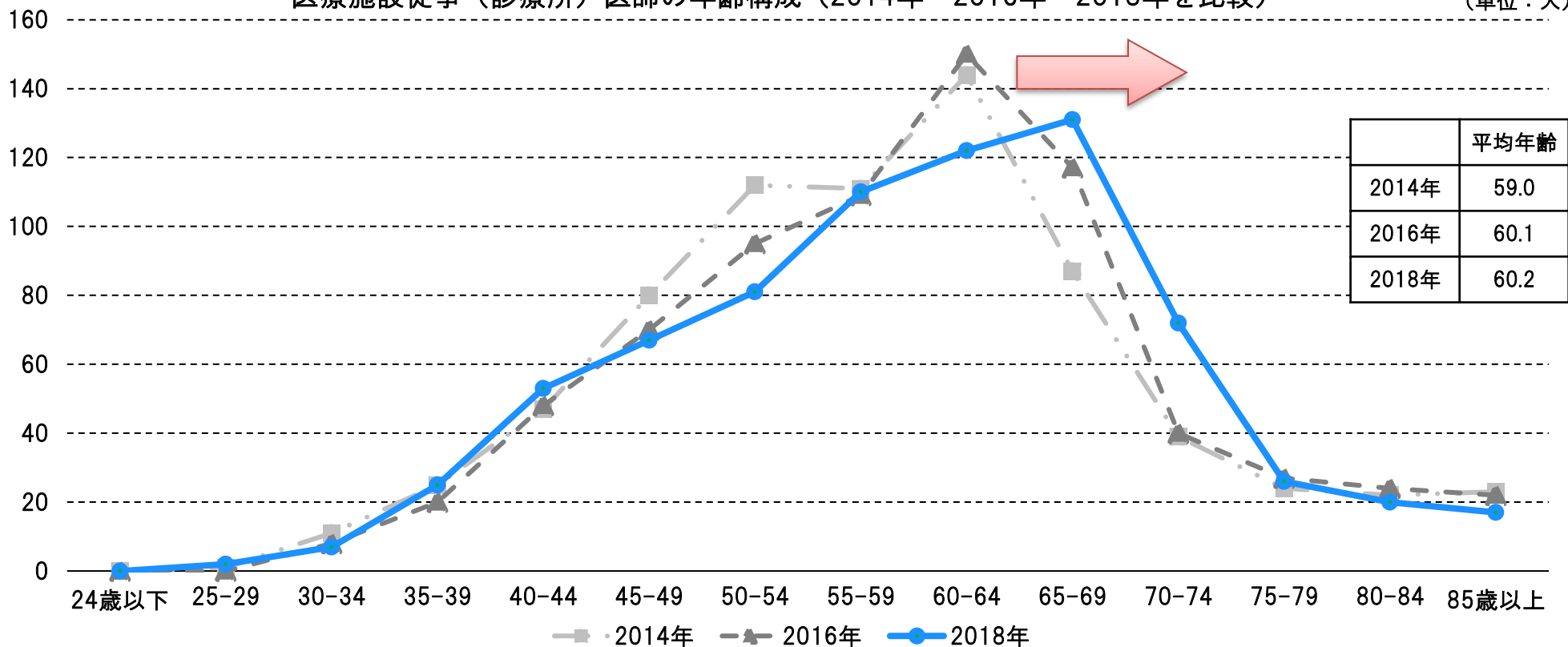


# 佐賀県の医療施設従事医師（診療所）・年齢階級別の状況（2014年・2016年・2018年）

- 診療所医師の総数は、2016年から2018年の間に3人増加
- 診療所医師の最多年齢階級は、2016年は60～64歳であったものが、2018年は65～69歳となり、平均年齢も上昇していることから、一層高齢化

医療施設従事（診療所）医師の年齢構成（2014年・2016年・2018年を比較）

（単位：人）

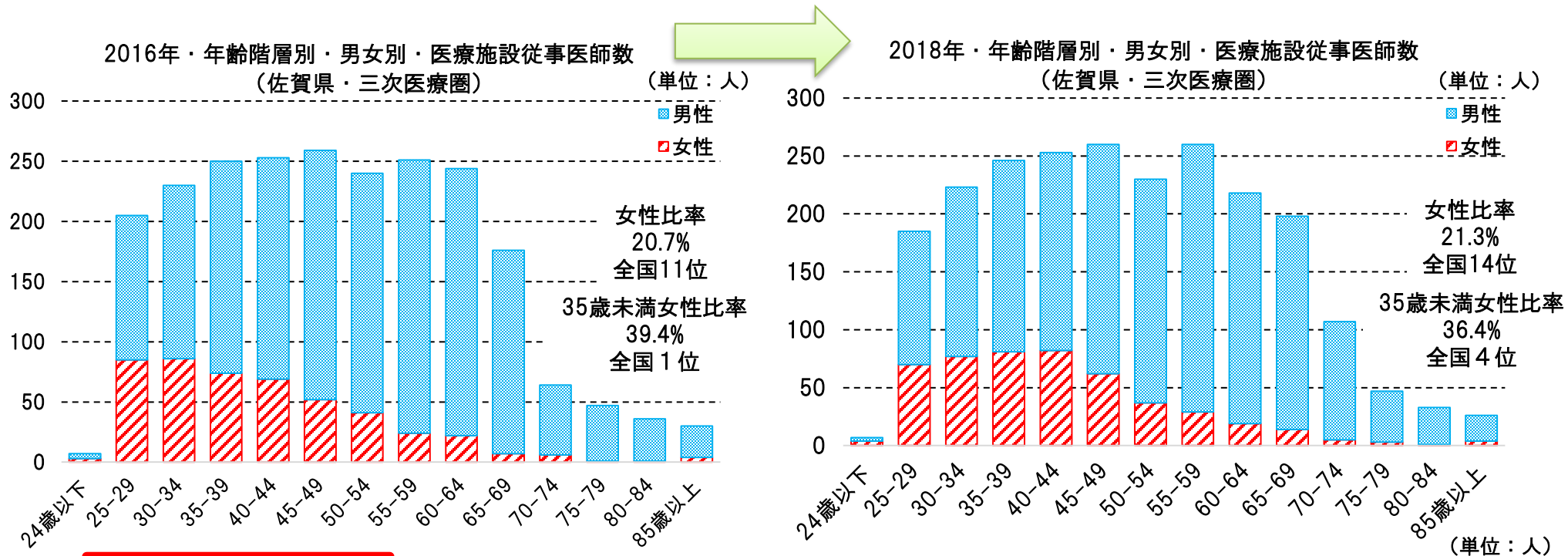


（単位：人）

診療所	24歳以下	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85歳以上	合計
2014	0	1	11	25	47	80	112	111	144	87	39	24	22	23	726
2016	0	0	8	20	48	70	95	109	150	117	40	27	24	22	730
2018	0	2	7	25	53	67	81	110	122	131	72	26	20	17	733

# 佐賀県の医療施設従事医師の男女別年齢階層の推移（2016年・2018比較）

- 若年層においては女性医師の割合が高く、高齢層においては女性医師の割合が低い
- 2016年と2018年を比較すると、35歳未満の若年層は減少（▲27人）しており、うち女性の減少（▲23人）の影響が大きい



2016年	24以下	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85以上	合計
男性	4	120	144	176	184	207	199	227	222	169	58	46	35	26	1,817
女性	3	85	86	74	69	52	41	24	22	7	6	1	1	4	475

2018年	24以下	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85以上	合計
男性	3	115	146	165	171	198	193	231	199	184	102	44	32	22	1,805
女性	4	70	77	81	82	62	37	29	19	14	5	3	1	4	488

※厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」を加工

# 佐賀県の医療施設従事医師の医師数の推移①〔内科系・外科系〕

	1998	2000	2002	2004	2006	2008	2010	2012	2014	2016	2018	
内科系	内科	572	582	610	540	546	525	524	482	513	528	492
	消化器内科(胃腸内科)	70	77	64	73	76	76	77	80	84	93	102
	循環器内科	41	38	40	54	67	59	63	72	76	81	82
	呼吸器内科	15	21	20	33	26	20	37	38	33	37	39
	神経内科	8	15	16	20	16	17	25	26	29	34	32
	腎臓内科	-	-	-	-	-	14	24	21	31	27	36
	糖尿病内科(代謝内科)	-	-	-	-	-	9	13	23	23	25	30
	血液内科	-	-	-	-	-	10	16	19	23	25	25
	リウマチ科	2	5	6	5	9	6	8	8	15	11	11
	心療内科	3	2	1	6	3	2	2	1	1	2	5
	感染症内科	-	-	-	-	-	2	3	4	6	3	2
	アレルギー科	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	711	740	758	731	743	740	792	774	834	866	856	
外科系	外科	192	184	191	197	172	136	120	127	110	111	108
	消化器外科(胃腸外科)	-	-	-	-	-	37	50	49	43	46	33
	心臓血管外科	21	26	23	21	21	27	20	18	25	24	23
	呼吸器外科	5	3	5	3	3	3	7	10	12	11	14
	乳腺外科	-	-	-	-	-	3	5	4	7	7	9
	小児外科	3	0	2	2	1	7	5	4	5	5	5
	肛門外科	2	3	2	1	3	3	3	4	2	4	4
	気管食道外科	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0
	総計	221	213	221	223	197	216	210	216	204	208	196

※厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」から抽出

※改正前の標榜診療科は改正後の同様の標榜診療科に計上し、内科系、外科系の分類は厚生労働省の三師調査の分類を採用

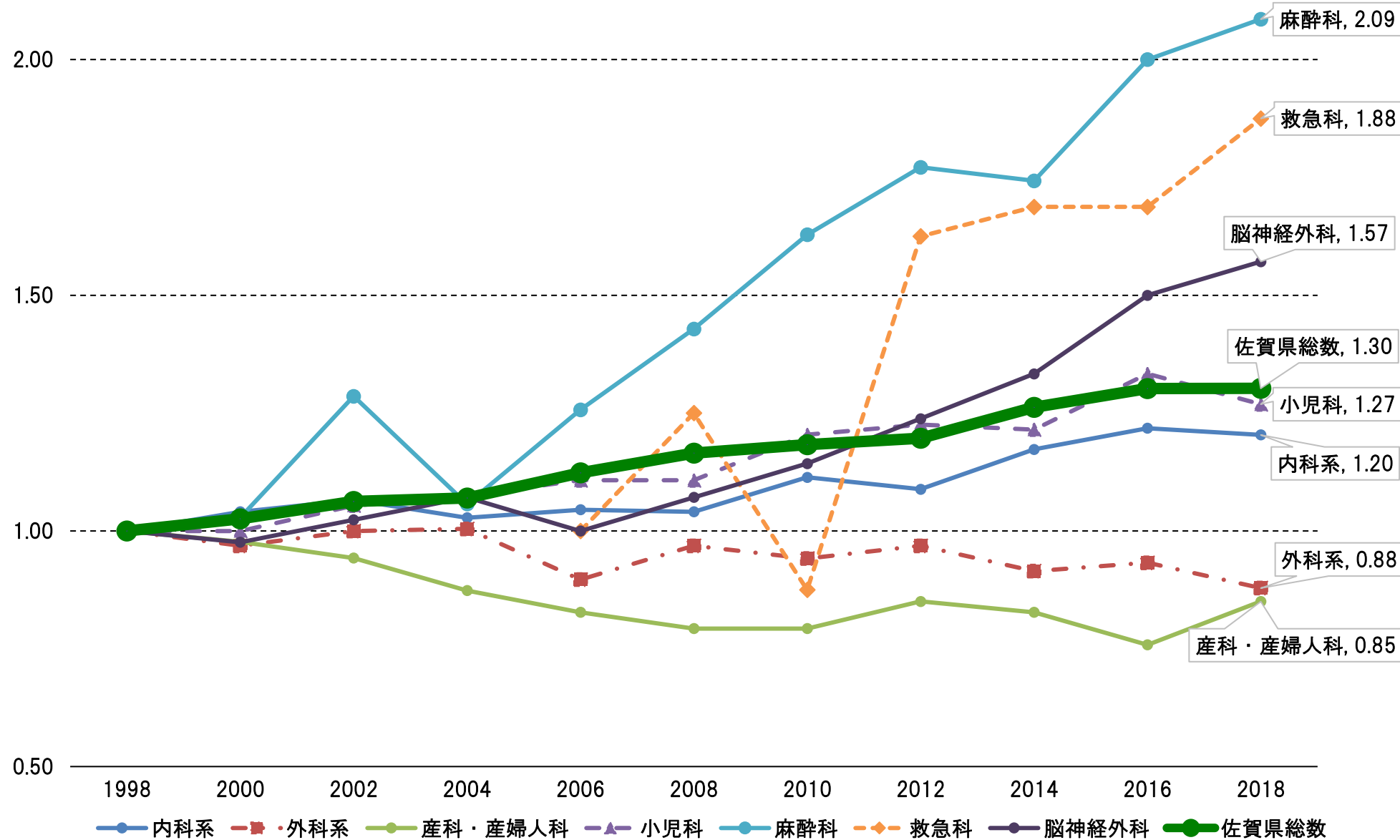
# 佐賀県の医療施設従事医師の医師数の推移②〔その他の診療科〕

	1998	2000	2002	2004	2006	2008	2010	2012	2014	2016	2018
産婦人科	84	77	75	74	65	68	64	70	68	62	69
産科	3	8	7	2	7	1	5	4	4	4	5
総計	87	85	82	76	72	69	69	74	72	66	74
	1998	2000	2002	2004	2006	2008	2010	2012	2014	2016	2018
救急科	-	-	-	-	16	20	14	26	27	27	30
小児科	93	93	98	100	103	103	112	114	113	124	118
麻酔科	35	36	45	37	44	50	57	62	61	70	73
	1998	2000	2002	2004	2006	2008	2010	2012	2014	2016	2018
整形外科	133	137	147	150	164	174	177	182	177	190	201
精神科	112	124	114	111	143	159	145	145	149	161	171
眼科	69	76	77	74	79	85	80	78	76	80	78
脳神経外科	42	41	43	45	42	45	48	52	56	63	66
皮膚科	52	59	54	56	60	63	68	63	62	62	61
耳鼻咽喉科	61	57	58	63	64	66	60	61	63	66	60
放射線科	40	42	49	46	47	44	45	45	53	52	55
泌尿器科	43	45	46	48	46	50	52	56	53	54	54
リハビリ科	5	5	7	9	6	8	8	9	12	15	17
形成外科	3	4	6	10	9	9	10	9	15	14	16
病理診断科	-	-	-	-	7	6	6	5	8	16	12
美容外科	0	0	0	1	1	4	2	2	2	2	2
	1998	2000	2002	2004	2006	2008	2010	2012	2014	2016	2018
臨床研修医	-	-	-	-	99	105	102	90	133	112	93

※厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」から抽出  
 ※改正前の標榜診療科は改正後の同様の標榜診療科に計上

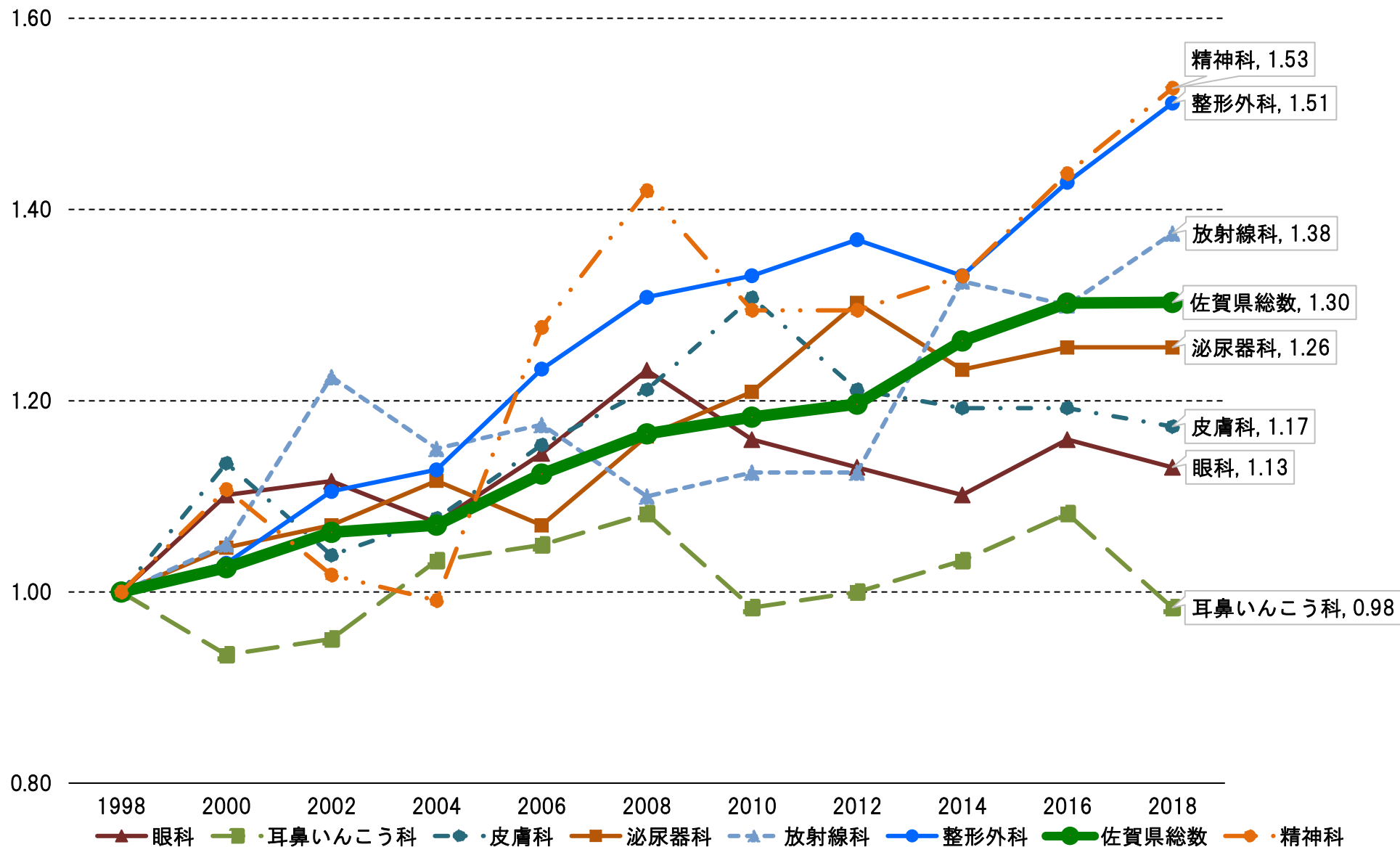
# 佐賀県の医療施設従事医師の診療科別増減動向（1998年比）①

➤ 全体の増加に対して、外科系、産科・産婦人科が減少傾向が継続



※厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」を加工

# 佐賀県の医療施設従事医師の診療科別増減動向（1998年比）②



※厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」を加工